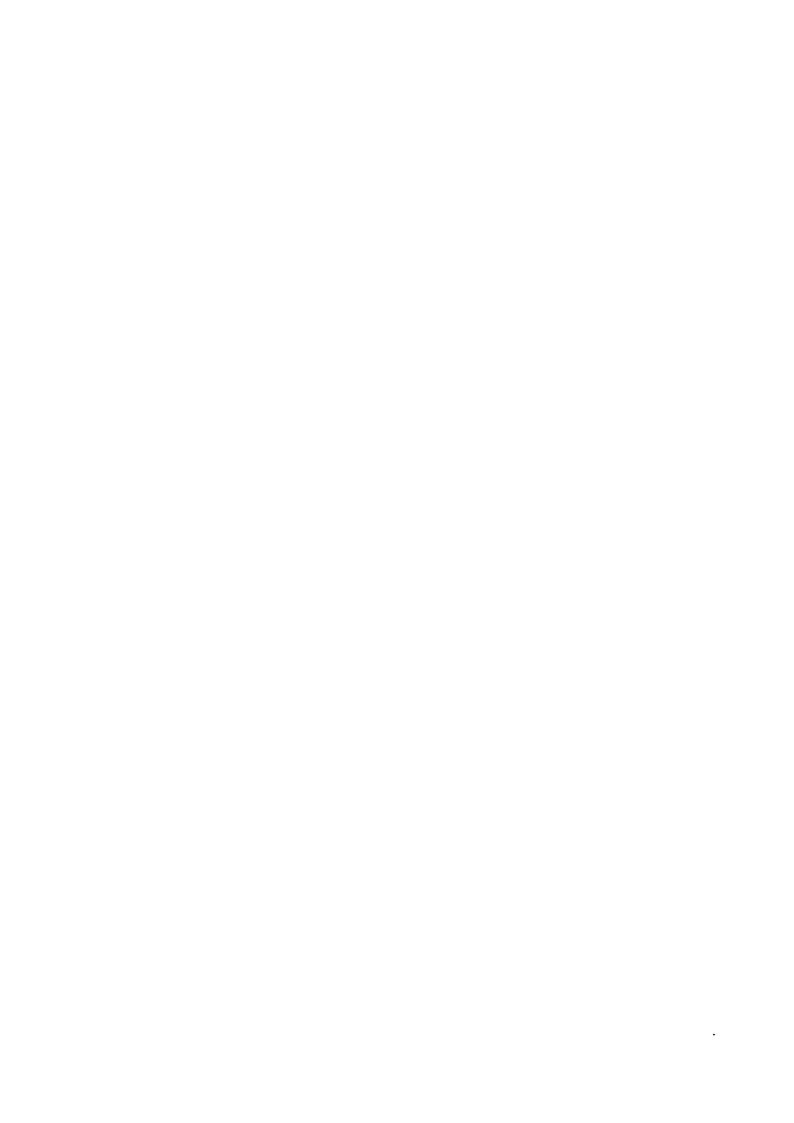
令和7年度

常滑市水道事業会計予算



令和7年度常滑市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度常滑市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。 (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数26,500戸(2) 年間総給水量7,825,000㎡(3) 一日平均給水量21,437㎡(4) 一日最大給水量24,400㎡

(5) 主要な建設事業 地震防災対策工事費 339,579千円 (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益
 第1項 営業収益
 第2項 営業外収益
 第3項 特別利益
 1,621,157千円
 1,340,648千円
 278,867千円
 1,642千円

支 出

第1款 水道事業費用 1,445,744千円 第1項 営業費用 1,404,780千円 第2項 営業外費用 20,963千円 第3項 特別損失 1千円 第4項 予 備 費 20,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が 資本的支出額に対して不足する額496,397千円は、当年度分消費税及び地方消 費税資本的収支調整額35,000千円、建設改良積立金16,270千円、過年度分損 益勘定留保資金211,435千円及び当年度分損益勘定留保資金233,692千円で補 填するものとする。)。

収 入

 第1款
 資本的収入
 102,556千円

 第2項
 工事負担金
 86,518千円

 第3項
 固定資産売却代金
 1千円

 第4項補助金
 16,037千円

支 出

第1款 資本的支出598,953千円第1項 建 設 改 良 費525,994千円

第3項企業債償還金68,049千円第4項補助金返還金4,910千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 第8条に定める経費を除き、予定支出の各項の経費及び各項の間の経費。 (議会の議決を経なければ流用することのできない経費)
- 第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
 - (1) 給与費 87,790千円(たな卸資産購入限度額)
- 第8条 たな卸資産の購入限度額は、3,000千円と定める。

令和7年2月26日提出

常滑市長 伊藤辰 矢

令和7年度

常滑市水道事業会計

予算説明書

令和7年度常滑市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額	備考
1 水道事業収益			千円 1,621,157	水道事業に係る収益
	1営業収益		1,340,648	主たる営業活動から生ずる収益
		1 給水収益	1,310,377	水道料金の収益
		3 そ の 他 営業収益	30,271	手数料、他会計負担金及び雑 収益
	2 営業外収益		278,867	財務活動に伴う収益及び主たる 営業活動以外の原因から生ずる 収益
		1受取利息	974	預金利息の収益
		3 長期前受金 戻 入	277,888	建設改良のための補助金・負担金等を減価償却に合わせて収益化するもの
		4 雑 収 益	4	不用品売却収益等
		5 消費税及び地方 消費税還付金	1	消費税及び地方消費税の還付金
	3 特 別 利 益		1,642	当年度の経常的収益から除外 すべき収益
		固定資産 売 却 益	1	固定資産の売却による収益
		2 過年度損益 修 正 益	1	前年度以前の損益修正に係る収益
		その他 等別利益	1,640	その他経常的収益から除外すべき 収益

支 出

款	項	目	予定額	備
1 水道事業費用			千円 1,445,744	水道事業に係る費用
	1営業費用		1,404,780	主たる営業活動から生ずる費用
		1 配 水 及 び 1 給 水 費	774,350	給配水管、量水器及び消火栓の 維持管理並びに、受水に要する 費用
		2 総 係 費	118,850	事業活動の全般に関連する費用 並びに料金調定、集金、検針及び その他業務に要する費用
		3 減価償却費	491,530	固定資産の減価償却の費用
		4 資産減耗費	20,050	固定資産の除却損及びたな卸資 産減耗費
	2 営業外費用		20,963	財務活動に伴う費用及び固有の 事業活動に係る費用以外のもの
		1 支払利息	8,463	企業債の利息等
		2 雑 支 出	500	営業外の応急雑費
		3 消費税及び 地方消費税	12,000	消費税及び地方消費税の納付額
	3 特別損失		1	当年度の経常的収益から除外 すべき損失
		4 過年度損益 修 正 損	1	前年度以前の損益修正に係る損失
	4 予 備 費		20,000	
		1 予 備 費	20,000	

収支差額 175,413千円

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額	備考
1 資本的収入			千円 102,556	
	2 工事負担金		86,518	工事に係る負担金
		1 工事負担金	79,718	加入者負担金、遠隔地負担金 外部要因工事負担金等
		2消火栓設置負担金	6,800	消火栓新設改良工事に係る 他会計負担金
	3 固定資産売却代金		1	固定資産の売却による代金
		固定資産 売却代金	1	同 上
	4 補 助 金		16,037	国庫補助金
		1 補 助 金	16,037	同上

支 出

款	項	目	予 定 額	備考
1 資本的支出			千円 598,953	水道施設の建設改良及び企業債 償還に要する支出
	1 建設改良費		525,994	水道施設の建設改良に要する 支出
		配 水 設 備 新設改良費	522,699	給配水管の建設改良に要する 支出
		2 固定資産 購入費	3,295	営業の用に供する目的をもって 所有する資産の購入に要する 支出
	企 業 債 償 還 金		68,049	企業債の元金償還金
		企 業 債 1 償 還 金	68,049	同上
	4 補 助 金 返 還 金		4,910	過年度補助金及び負担金返還金
		補 助 金 1 返 還 金	4,910	同上

収支差額 △496,397千円

令和7年度常滑市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

		(単位 千円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	161,480
	減価償却費	491,530
	固定資産除却費	20,000
	長期前受金戻入額	△277,888
	受取利息	$\triangle 974$
	支払利息	8,463
	固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 1$
	未収金の増減額(△は増額)	△597
	未払金の増減額(△は減少)	$\triangle 7,488$
	たな卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 1,430$
	引当金の増減額(△は減少)	550
	小 計	393,645
	利息の受取額	974
	利息の支払額	△8,463
	業務活動によるキャッシュ・フロー	386,156
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△481,312
	有形固定資産の売却による収入	2
	国庫補助金等による収入	93,243
	国庫補助金の返還金	△4,910
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 392,977
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△68,049
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 68,049
	資金増加額(又は減少額)	△74,870
	資金期首残高	914,324
	資金期末残高	839,454

1 総 括

			職	員 数				給	 費		法 定	退職	合 計
区	5	£	特別職	一般職	報	酬	給	料	手 当	計	福利費	退 職給 付費	
			(人)	(人)		(千円)		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
本	在 「	中											
74	+ /:	又		12		3,331		40,819	29,791	73,941	13,849	0	87,790
前	在 「	存											
Hil	十 /:	又		13		3,203		42,774	36,457	82,434	15,875	4,197	102,506
比	i	姣											
レし	7	X		$\triangle 1$		128		△ 1,955	△ 6,666	△ 8,493	△ 2,026	△ 4,197	△ 14,716

		区		、 分	\wedge	管理職具	手当	扶	養	手	当	地	域	手	当	住	居	手	当	通	勤	手	当
				刀	(千円)			(千	円)			(千	-円)			(千	円)			(₹	-円)	
手内	当 訳	本	年	度		699			1,0	98			2,5	559			6	36			4	444	
		前	年	度		699			1,1	70			1,3	342			1,1	40			Ę	544	
		比		較		0			\triangle	72			1,2	217			\triangle 5	504			\triangle 1	100	

区		分	特殊勤務手当	時間外勤務手当	期	末	手	当	勤	勉	手	当
		刀	(千円)	(千円)			(₹	円)			(₹	-円)
本	年	度	424	6,487			9,5	536			7,9	908
前	年	度	400	7,892			12,7	792			10,4	478
比		較	24	△ 1,405		\triangle	3,2	256		\triangle	2,	570

2 給料及び手当の増減額の明細

<u>2</u>	和作及	.U.于目 (7)	胃減額の明細				1	
区	分	増減額	増減事由	別内訳	説	明	備	考
		(千円)		(千円)		(千円)		
給	料	△1, 955	給与改定に 伴う増減分	1,962			給料表平均改筑	定率 3.0%
			昇給に伴う 増 加 分	552			平均昇給率	1.4%
			その他の	△4, 469			職員数の異動	 動状況
			増減分				本年度	12人
							前年度	13人
							比較	△1人
手	細	△6, 666	制度改正に 伴う増減分	3, 023 △9, 689	扶養手当地域手当期末手当勤勉手当扶養手当	△78 1, 419 897 785		
			増 減 分		地域手当住居手当特殊勤務手当時間外勤務手当期末手当勤勉手当	$\triangle 202$ $\triangle 504$ $\triangle 100$ 24 $\triangle 1, 405$ $\triangle 4, 153$ $\triangle 3, 355$		

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区	分	一般行政職	技 能 労 務 職
	平均給料月額 (P	282, 333	194, 600
令和7年 1月1日現在	平均給与月額 (P	325, 583	204, 638
- / - / - / - / - / - / - / - / - / - /	平均年齢(流	37.9	64. 0
	平均給料月額 (円	279, 817	194, 600
令和6年 1月1日現在	平均給与月額 (P	330, 872	204, 638
7, 1, 35,12	平均年齢(歳	34.8	63. 0

(2) 初 任 給

			一般行政職	t±	能労	・致	職			· /	股	会	計	の	伟	1	度	
区	2	分	加又 11 以 机	1X F	16 刀	1为	相权	_	般	行	政	職	ŧ	支負	占	労	務	職
			(円)				(円)					(円)						(円)
高	校	卒	188, 000	(技)]	185,	700			1	188,	000	(技	<u>(</u>)			185,	700
大	学	卒	220, 000							2	220,	000						

(3) 級 別 職 員 数

※()内は再任用短時間勤務職員数を外書き

(3)	/// //	门机	製			* (/ F 11(4十十)	工川灬叫問到	労戦貝数なが音さ
区分		級	_	般	行 政	職	ŧ	支 能 ១	岁 務 職
四刀		ЛУХ	職員数	(人)	構成	比 (%)	職員	数 (人)	構成比 (%)
	1	級		3		25. 0		1	100.0
令	2	級							
令和7年1月1日現在	3	級		5		41. 7			
年	4	級		2		16. 7			
1 月	5	級		1		8.3			
1	6	級		1		8.3			
日田	7	級							
在	8	級							
		計		12		100.0		1	100.0
	1	級		3		25. 0		1	100.0
令和	2	級		1		8.3			
かり 6	3	級		4		33. 4			
年	4	級		2		16. 7			
1 月	5	級		1		8.3			
令和6年1月1日現在	6	級		1		8.3			
日田	7	級							
在	8	級							
		計		12		100.0		1	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	一般行政職	技能労務職
1級	主事・技師	
2級	土 事 · 仅 即	検針徴収員
3級	主査・主任	
4級	主任主査・主査	職主任
5 級	課長補佐・副主幹	職長
6 級	課長・主幹	
7級	部 次 長	
8級	部長	

(4) 昇 給

	<u>X</u>		合 計	代 表 的	な職種
)J	П П	一般行政職	技 能 労 務 職
	職員数	(A) (人)	12	12	0
本	昇給に係る職員数	(B) (Y)	10	10	0
		2号給 (人)			
年	 号給数別内訳	4号給 (人)	10	10	0
	一	6号給 (人)			
度		8号給 (人)			
	比 率 (B)/(A)	(%)	83. 3	83. 3	
	職員数	(A) (人)	13	12	1
前	昇給に係る職員数	(B) (Y)	11	11	0
		2号給 (人)			
年	 号給数別内訳	4号給 (人)	11	11	
	夕 和 安久 万 寸 下 寸 可入	6号給 (人)			
度		8号給 (人)			
	比 率 (B)/(A)	(%)	84. 6	91.7	0.0

(5) 期 末 手 当、 勤 勉 手 当 _______※支給期別支給率の()内は再任用職員について適用

区分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の	備	考
	6月(月分)	12月 (月分)	(月分)	級等による加算措置	T/IFI	77
本年度	(1. 2)	(1.2)	(2.4)	有		
4 十 及	2.3	2. 3	4.6	H		
前年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有		
	2. 25	2. 25	4. 5	, H		
一般会計	(1.2)	(1.2)	(2.4)	有		
の制度	2.3	2.3	4.6	行		

(6) 定年退職に係る退職手当

区 分	支 給 率 等	一般会計の制度(支給率等)
20年勤続の者(月分)	24. 586875	24. 586875
25年勤続の者(月分)	33. 27075	33. 27075
35年勤続の者(月分)	47. 709	47. 709
最高限度(月分)	47. 709	47. 709

(7) 地域手当

支 給 対 象 地 域	全 地 域
支 給 率 (%)	6
支給対象職員数(人)	12
国の指定基準に基づく 支 給 率 (%)	6

(8) 特殊勤務手当

	、 人職 様 代表的な	な職種			
	分	全職種	一般行政職	技能労務職	
給料総額に対する比率	(%)	0.9	1.0	0.0	
支給対象職員の比率 (令和7年1月1日現7	(%) 生)	61. 5	66. 7	0.0	
代表的 な特殊勤 手 当 の 名	〕 務 称	滞納整理手	当、待機業務手旨	¥	

(9) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

債務負担行為に関する調書

事項		限度額	令和6年度末までの 支払義務発生額		令和7年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳		
							ıl ə ≯ ⇔AAıl ə ⋾	損益勘定	
			期間	金額	期間	金額	収益的収入	留保資金等	
小冶車和	光 宛 口 巫	千円	令和6年度	千円	令和7年度	千円	千円	千円	
水道事業窓口受 付·検針開閉栓等 業務委託		205,920	5	-	5	205,920	205,920	0	
			令和6年度		令和10年度				

令和7年度常滑市水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

資産の部

					(単位 千円)
1 固	定資産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		295,613		
口	建物	332,014			
	減価償却累計額	△ 211,876	120,138		
ハ	構築物	22,019,125			
	減価償却累計額	△ 11,059,656	10,959,469		
=	機 械 及 び 装 置	1,341,024			
	減価償却累計額	△ 1,116,733	224,291		
ホ	量 水 器	73,230			
	減価償却累計額	△ 35,296	37,934		
^	車両及び運搬具	18,668			
	減価償却累計額	△ 15,631	3,037		
1	工具器具及び備品	27,186			
	減価償却累計額	\triangle 22,753	4,433		
チ	建設仮勘定	<u>-</u>	47,260		
	有形固定資産合計			11,692,175	
(2)	無形固定資産				
1	施設利用権	_	269,308		
	無形固定資産合計			269,308	
	固定資産合計				11,961,483
2 流	動 資 産				
(1)	現 金 預 金			839,454	
(2)	未 収 金		61,879		
	貸倒引当金	<u>-</u>	△ 824	61,055	
(3)	貯 蔵 品		_	13,981	
	流動資産合計				914,490
	資 産 合 計				12,875,973

負債の部

(単位 千円)

							(単位 十円)
3 固 (1) イ	定 負 債 企 業 債 建設改良等企業債 企 業 債 合 計				318,783	318,783	
(2) イ	引 当 金 退職給付引当金 引 当 引 当 金 合 計 固 定 負 合 計 合 計				49,908	49,908	368,691
4 流 (1) イ (2) (3)	動 負 債 企 業 債 建設改良等企業債 企 業 債 合 計 未 払 金 預 り				58,113	58,113 170,605 71,996	
(4) イ ロ	当 金 金 宝 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 子 引 当 金 合 計 流 動 負 債 合 計				5,858 1,167	7,025	307,739
5 繰 (1) (2)	延 収 益 長 期 前 受 金 長期前受金収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計					$\begin{array}{c} 13,472,311 \\ \triangle 7,410,007 \end{array}$	6,062,304 6,738,734
		資	本	\mathcal{O}	部		
6 資	本金						5,233,932
7 剣(1) イロハニホ (2) イロ	余 解 事 经 庫 有 到 要 当 利 到 資 負 金 和 財 事 栓 庫 補 剩 改 改 来 剩 度 負 置 制 助 金 余 重 負 置 制 金 会 和 良 分余 金 合 本 教 真 是 有 一 年 有 黄 一 黄 一 黄 一 黄 一 黄 一 黄 一 黄 一 黄 一 黄 一 黄				13,430 161,515 2,134 793 14,939 380,193 330,303	192,811 710,496	903,307 6,137,239 12,875,973

注 記 表

- 1. 重要な会計方針
- (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法 先入先出法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - イ 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法 (ただし、水道事業の取替資産については 取替法による。)
 - ・主な耐用年数

建物17~38 年構築物10~58 年機械及び装置9~16 年車両及び運搬具3~5 年工具器具及び備品3~10 年

- 口 無形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法
- (3) 引当金の計上方法
 - イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の 要支給額に相当する金額を計上している。

口 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、 当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計 上している。

二 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により、回収 不能見込額を計上している。

- (4) 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
- 2. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記 該当なし。
- 3. 予定貸借対照表等に関する注記
 - (1) 引当金の取り崩し

イ 賞与引当金

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため取り崩すと見込まれる賞与引当金の額は5,417千円である。

口 法定福利費引当金

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支 出するため取り崩すと見込まれる法定福利費引当金の額は1,077千円 である。

ハ 貸倒引当金

令和7年度において、不納欠損処理をするため取り崩すと見込まれる貸倒引当金の額は381千円である。

4. その他の注記

該当なし。

令和6年度常滑市水道事業予定損益計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

1 (1) (2)	営 業 収 益 給 水 収 益 その他営業収益	1,172,020 26,998	1,199,018	
2 (1) (2) (3) (4)	営業費用 配水及び給水費 総 係 費 減価償却費 資産減耗費 営業損失	705,063 106,209 493,899 10,050	1,315,221	116,203
3 (1) (2) (3)	営業外収益 受取利息 長期前受金戻入 雑収益	436 279,865 36	280,337	
4 (1) (2)	営業外費用 支払利息 雑支出 経常利益	10,015 1,552	11,567_	268,770 152,567
5 (1) (2)	特 別 利 益 固定資産売却益 過年度損益修正益	1 1	2	
6 (1)	特別損失 過年度損益修正損	16	16_	<u>△14</u>
	当 年 度 純 利 益 前年度繰越利益剰余金 その他未処分利益剰余金変動額 当年度未処分利益剰余金			152,553 165,705 148,657 466,915

令和6年度常滑市水道事業会計予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

資産の部

				貞 生 の	(音		
							(単位 千円)
1 固	定	資 産					
(1)	有	形 固 定 資	産				
イ	土		地		295,613		
口	建		物	332,015			
	減	価 償 却 累 計	額	△ 204,351	127,664		
ハ	構	築	物	21,566,393			
	減	価 償 却 累 計	額	△ 10,611,148	10,955,245		
=	機	械 及 び 装	置	1,341,024			
	減	価 償 却 累 計	額	△ 1,091,235	249,789		
ホ	量	水	器	71,983			
	減	価 償 却 累 計	額	△ 34,894	37,089		
^	車	両及び運搬	具	18,668			
	減	価 償 却 累 計	額	△ 12,751	5,917		
 	エ	具器具及び備	品	25,324			
	減	価 償 却 累 計	額	△ 21,891	3,433		
チ	建	設 仮 勘	定	_	41,788		
	有	形固定資産合	計			11,716,538	
(2)	無	形 固 定 資	産				
イ	施	設 利 用	権	_	275,164		
	無	形固定資産合	計		_	275,164	
	固	定資産合	計				11,991,702
2 流	動	資 産					
(1)	現	金預	金			914,324	
(2)	未	収	金		61,283		
	貸	倒 引 当	金	_	△ 806	60,477	
(3)	貯	蔵	品		_	12,550	
	流	動資産合	計				987,351
	資	産 合	計				12,979,053

負債の部

(単位 千円)

		(単位 千円)
3 固定負債 (1) 企業債 イ建設改良等企業債 企業債 合計 金額 当 金額 当 付別 引 を 金計 計 を 負債 合計	376,896 376,896 49,908 49,908	426,804
4 流 動 負 債 (1) 企 業 債 イ 建 設 改 良 等 企 業 債 企 業 債 合 計 (2) 未 払 金 (3) 預 り 金	68,049 68,049 178,092 71,996	
(4) 引 当 金 イ賞 与 引 当 金 ロ 法定福利費引当金 引 当 金 合 計 流 動 負 合 計	5,417 1,077 6,494	324,631
5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 (2) 長期前受金収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計	13,383,978 <u>△ 7,132,119</u>	6,251,859 7,003,294
	資本の部	
6 資 本 金		5,085,275
7 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 額 金 額 金 額 金 額 金 銀 担 担 金 金 銀 銀 貴 貴 則 財 財 財 財 財 財 銀 本 利 の 合 の の の の の の の の の の の の の の の の の	13,430 161,515 2,134 793 14,939	

230,758

466,915

697,673

890,484

5,975,759

12,979,053

(2) 利 益 剰 余 金 イ 建 設 改 良 積 立 金

当年度未処分利益剰余金

利益剰余金合計

剰 余 金 合 計

資 本 合 計

負債資本合計

注 記 表

- 1. 重要な会計方針
- (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法 先入先出法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - イ 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法 (ただし、水道事業の取替資産については 取替法による。)
 - ・主な耐用年数

建物17~38 年構築物10~58 年機械及び装置9~16 年車両及び運搬具3~5 年工具器具及び備品3~10 年

- 口 無形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法
- (3) 引当金の計上方法
 - イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の 要支給額に相当する金額を計上している。

口 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、 当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計 上している。

二 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により、回収 不能見込額を計上している。

- (4) 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
- 2. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記 該当なし。
- 3. 予定貸借対照表等に関する注記
- (1) 引当金の取り崩し

イ 賞与引当金

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため取り崩すと見込まれる賞与引当金の額は5,737千円である。

口 法定福利費引当金

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支 出するため取り崩すと見込まれる法定福利費引当金の額は1,122千円 である。

ハ 貸倒引当金

令和6年度において、不納欠損処理をするため取り崩すと見込まれる貸倒引当金の額は433千円である。

4. その他の注記

該当なし。

令和7年度常滑市水道事業会計予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1 水道事業収益			千円 1,621,157	千円 1,597,950	千円 23,207
	1営業収益		1,340,648	1,317,642	23,006
		1 給 水 収 益	1,310,377	1,289,222	21,155
		その他 営業収益	30,271	28,420	1,851
	2 営業外収益		278,867	280,306	△ 1,439
		1受取利息	974	436	538
		長期前受金 戻 入	277,888	279,865	△ 1,977
		4雑収益	4	4	0
		5 消費税及び地方 消費税還付金	1	1	0

	節		説	明
区	分	金額		
		千円		千円
1	水道料金	1,310,377	1 水道使用料	1,310,377
1	手 数 料	1,551	1 諸手数料 2 消火栓維持管理負担金	1,551 11,259
2	負担区分による 他会計負担金	11,259	3 下水使用料賦課徵収事務費等収入	17,461
3	雑 収 益	17,461		
1	預金利息	974	1 預金利息	974
2	受贈財産評価額 長期前受金戻入	10,309	1 受贈財産評価額長期前受金戻入	10,309
4	工事負担金 長期前受金戻入	249,298	1 工事負担金長期前受金戻入	249,298
5	消火栓設置負担金 長期前受金戻入	6,012	1 消火栓設置負担金長期前受金戻入	6,012
8	国 県 補 助 金 長期前受金戻入	12,269	1 国県補助金長期前受金戻入	12,269
1	不用品売却収益	1	1 不用品等の売却収益	1
4	電柱使用料	2	1 電柱等使用料	2
6	そ の 他 雑 収 益	1	1 雑収益	1
1	消費税及び地方 消費税還付金	1	1 消費税及び地方消費税還付金	1

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
			千円	千円	千円
	3 特 別 利 益		1,642	2	1,640
		固定資産 売却益	1	1	0
		2 過年度損益 修 正 益	1	1	0
		3その他特別利益	1,640	0	1,640
収。	入合	計	1,621,157	1,597,950	23,207

	節		説明	
区	分	金 額	就	
		千円		千円
1	固定資產売却益	1	1 固定資産売却益	1
1	過 年 度 損 益 修 正 益	1	1 前年度以前の損益修正益	1
1	そ の 他 特 別 利 益	1,640	1 災害救助法による求償額 1 (被災地域の応援等に要する経費)	1,640

支 出

款		項				目		本年度予算額	前年度予算額	比較
1 水道事業費用								千円 1,445,744	千円 1,435,995	千円 9,749
	1 営	業	書	用				1,404,780		
	1 1			/13	西己	水及	てド			
					1 給	水	費	774,350	771,801	2,549

	節		=\\ 	
区	分	金 額	説明	
		千円		千円
			1. 1. (小本	15.704
1	給料	6,906	1 人件費 1) 職員 2人	15,724 14,992
2	手 当	5,705	2) 会計年度任用職員報酬	732
			2 受水費 7,825,000 m ³ 3 給配水施設工事費	593,031 70,346
4	報酬	732	4 量水器取替補修費	16,950
5	法定福利費	2,381	5 動力及び薬品費	8,130
J	仏 足 佃 刊 負	2,361	6 一般管理費	70,169
6	旅費	108		
9	被服費	35		
1.0	# W +C D #	500	愛知県水道受水に係る受水量の基本計画	
10	備消耗品費	589	令和7年度 24,400㎡(一日最大受水量)	
11	燃料費	149		
12	光熱水費	1,932		
13	印刷製本費	60		
14	通信運搬費	3,259		
16	委 託 料	50,378		
17	手 数 料	843		
18	使用料及び 賃借料	2,691		
19	修繕費	9,918		
20	動力費	6,948		

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較
			千円	千円	千円
		2 総 係 費	118,850	117,728	1,122

			節		説	明	
区			分	金額	<u>н</u> /L		
21	薬	品	費	千円 1,182		7	F円
22	材	料	費	111			
26	公	課	費	20			
28	会	貴負	担金	7			
29	保	険	料	69			
30	受	水	費	593,031			
31	工事	事請	負費	70,346			
32	量 取 春	水替補	器 修 費	16 950			
1	給		料	18,184	1 人件費 1) 職員 5人	38,795 37,5	537
2	手		当	13,019	2) 会計年度任用職員報酬 2 一般管理費	1,2 80,055	258
4	報		酬	1,258			
5	法定	宮 福	利費	6,334			
6	旅		費	120			
9	被	服	費	36			
10	備消	肖耗	品費	1,391			
13	印品	川製	本費	15			
14	通信	重 運	搬費	4,569			
16	委	託	料	54,100			

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
			千円	千円	千円
		3 減 価 償 却 費	491,530	493,899	△2,369
		4 資産減耗費	20,050	10,050	10,000
	2 営業外費用		20,963	22,516	$\triangle 1,553$
		1支払利息	8,463	10,016	△1,553
		2 雑 支 出	500	500	0
		消費税及び 地方消費税	17000	12,000	0
	3 特 別 損 失		1	1	0
		過年度損益 4 修 正 損		1	0

	節		⇒ ¥	пп
区	分	金額	説	明
17	手 数 料	千円 5,303		千円
18	使用料及び 賃 借 料	11,848		
19	修繕費	1		
23	補 償 金	1		
28	会費負担金	606		
29	保 険 料	1,665		
38	貸倒引当金 繰 入 額	400		
33	有形固定資産減 価 償 却 費	485,675	 1 建物 2 構築物 3 機械及び装置 4 その他 	7,525 448,508 25,498 4,144
48	無形固定資産減 価償 却費	5,855	T COME	1,111
34	固 定 資 産 除 却 費	20,000	1 固定資産除却費 2 たな卸資産減耗費	20,000 50
35	た な 卸 資産減耗費	50		
36	企業債利息	8,463	1 企業債利息	8,463
39	雑費	500	1 雑費	500
43	消費税及び地方消費税	12,000	1 消費税及び地方消費税	12,000
46	過 年 度 損 益 修 正 損	1	1 前年度以前の損益修正損	1

款		項			目		本年度予算額	前年度予算額	比 較
							千円	千円	千円
	4 予	備	費				20,000	20,000	0
				1 予	備	費	20,000	20,000	0
支	出	合		計			1,445,744	1,435,995	9,749

	節		説明	明
区	分	金 額	μ <i>7</i> L	1 77
		千円		千円
40 予	備費	20,000	1 予備費	20,000

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1 資本的収入			千円 102,556	千円 109,741	千円 △7,185
	2 工事負担金		86,518	94,240	△7,722
		1工事負担金	79,718	88,290	△8,572
		消 火 栓 設置負担金	6,800	5,950	850
	3 固 定 資 産 売 却 代 金		1	1	0
		固 定 資 産 1 売 却 代 金	1	1	0
	4 補 助 金		16,037	15,500	537
		1 補 助 金	16,037	15,500	537
収	入合	計	102,556	109,741	△7,185

節			説	明	
区	分	金 額	り		
		千円		千円	
1	加 入 者	32,450	1 水道加入者負担金	32,450	
	負 担 金	02,100	2 遠隔地負担金	5,098	
2	遠 隔 地	5,098	4 外部要因工事負担金	19,600	
	負 担 金	0,030	5 その他負担金	22,570	
4	外 部 要 因	19,600			
1	工事負担金	13,000			
5	その他	22,570			
	負 担 金	22,010			
1	消火栓設置	6.800	1 消火栓新設改良工事に係る他会計負担金	6,800	
	負 担 金	0,000		0,000	
1	固定資産	1	1 固定資産売却代金	1	
1	売 却 代 金	1	1 回足負産児却代金	1	
1	国庫補助金	16,037	1 社会資本整備総合交付金	16,037	

支 出

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
			千円		千円
1 資本的支出			598,953		
	建 1 改良費		525,994	442,280	83,714
		和 水 設 備 新 設 改 良 費	522,699	439,006	83,693

	節		説	明
区	分	金額	H/L	
		千円		千円
1	給料	15,729	1 人件費 1) 職員 5人	33,271 31,930
2	手 当	11,067	2) 会計年度任用職員報酬 2 配水施設設計等委託料	1,341 64,563
4	報酬	1,341	3 新設改良工事費 4 外部要因布設替工事費	31,949 52,000
5	法定福利費	5,134	5 地震防災対策工事費 6 一般管理費	339,579 1,337
6	旅費	19		,
9	被服費	84		
10	備消耗品費	453		
11	燃料費	385		
16	委 託 料	64,563		
17	手 数 料	47		
19	修繕費	221		
26	公 課 費	14		
27	負 担 金	1		
28	会費負担金	15		
29	保 険 料	98		
31	工事請負費	423,528		

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
			千円	千円	千円
		1 1 2 2 6 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 3 1 1 1 1 4 1 1 1 1 5 1 1 1 1 <	1 3.295	3,274	21
	企 業 信 3 償 還 金		68,049	71,009	△2,960
		企 業 債 1 償 還 金	I 68,049	71,009	△2,960
	補 助 金 4 返 還 金		4,910	4,193	717
		補 助 金 1 返 還 金	I 4.910	4,193	717
支	出合	計	598,953	517,482	81,471

節							Ħ
区		2	分	金	額	説	
60	有形固購	司定資 入	資産 費		千円 3,295	1 量水器購入費 2 工具器具及び備品購入費	千円 1,247 2,048
62		業還	債 金		68,049	1 企業債償還金	68,049
63		補助還	b 金		1,410	1 国庫補助金返還金	1,410
65		担 還	金 金		3,500	1 負担金返還金	3,500